令和　　年度畜産経営クリニック診断（経営診断分析）受診申込書

　令和　　年　　月　　日

　次のとおり畜産経営クリニック診断（経営診断分析）を申し込みます。

　一般社団法人広島県畜産協会会長理事　殿

申　込　者

所 在 地

氏名（法人名）

（代表者名）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 酪　　農 | 肉用牛繁殖 | 肉用牛肥育 | 肉用牛一貫 | 養　　豚 |
| 経営の種類 |  |  |  |  |  |
| 飼養規模 | 経産牛　　　　　頭 | 繁殖牛　　　　頭 | 肥育牛　　　　頭 | 繁殖牛　　　　頭肥育牛　　　　頭 | 母豚　　　　　頭 |

　診断期間　令和　　年　　月　～　令和　　年　　月（１年間）

　診断時期　令和　　年　　月頃を希望

　診断依頼事項（受診農家における問題点等　例「生産性向上と資金繰り」）

　診断内容（別紙「経営診断申込の区分について」を参照の上、以下に☑）

□　経営改善指導　　　　□　経営管理指導　　　□　生産技術指導

□　フォローアップ支援　□　経営計画作成支援　□　経営継承・法人化支援

　なお、本事業の実施にあたり、関係機関が所有している調査・診断・分析に必要な私の情報については、一般社団法人広島県畜産協会が利用することを承諾します。

　また、経営診断に係る経費（５５，０００円／年）について負担いたします。

別紙

**経営診断申込の区分について**

各区分の内容は下記のとおりです。

**１）経営改善指導**

経営部門から技術部門に至るまでの経営状況全体を把握し診断分析を行うとともに問題点改善のための具体的な指導・助言を行うべく経営診断報告書を作成する。

（留意点）

経営全般に改善を要す経営体向けで特に詳細な調査が必要となるため、データ収集については、必要に応じて関係各機関の協力をお願いする。

**２）経営管理指導**

損益計算書、貸借対照表等の財務諸表作成及び主要技術部門の分析・指導を行う。

主に経営部門について資料を作成し口頭助言等で診断指導を行う。

（留意点）

実績として、関係機関等からの要望・協力を受けて実施した「部会単位での簿記指導」などがある。診断を受診したことがあり、経営分析についての知識を有している経営体や経営状況の把握を希望する経営体向け。

**３）生産技術指導**

主に生産技術の改善指導を行う。

（留意点）

生産技術面について資料を作成し、口頭助言等で診断指導を行う。

**４）フォローアップ指導**

上記各種指導の助言内容の定着を図るための事後指導を行う。診断内容に沿った改善が実施されているか、また成果が出ているかの確認指導をおこなう。

上記１）、２）、３）の診断受診済みの経営体向け。

**５）経営計画作成（シミュレーション）**

上記１）、２）の診断において将来の経営計画が必要である場合にシミュレーションを作成し、診断指導を行う。

（留意点）

実績として「新規資金の借受や規模拡大を希望している経営体の牛群動態、それに伴う資金管理」などがある。

**６）経営継承、法人化支援**

　個人経営において、親子間継承や第三者継承、法人化について、指導・支援を行う。

（留意点）

　法人化支援については、県関係機関と協力して法人形態の選択や定款作成等について支援を実施している。

※なお、どの区分においても、希望があれば、当協会非常勤畜産コンサルタント団より人材の派遣・指導が可能ですので、受診経営体に合った区分での申請をお願いします。